

平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年4月25日

上場取引所 東

上場会社名 東邦レマック株式会社

コード番号 7422 URL <http://www.toho-lamac.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠井 庄治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 沼田 茂義

TEL 03-3832-0131

四半期報告書提出予定日 平成26年5月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年12月期第1四半期の業績(平成25年12月21日～平成26年3月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	3,777	△5.3	△147	—	△126	—	△81	—
25年12月期第1四半期	3,989	8.6	△156	—	△77	—	△59	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	△16.00	—
25年12月期第1四半期	△11.71	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年12月期第1四半期	11,366	5,938	52.2
25年12月期	11,855	6,064	51.2

(参考)自己資本 26年12月期第1四半期 5,938百万円 25年12月期 6,064百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年12月期の業績予想(平成25年12月21日～平成26年12月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,814	△7.2	△30	—	△5	—	△10	—	△1.96
通期	16,890	△7.4	90	—	140	—	86	—	17.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年12月期1Q	5,120,700 株	25年12月期	5,120,700 株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

26年12月期1Q	20,761 株	25年12月期	20,761 株
-----------	----------	---------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年12月期1Q	5,099,939 株	25年12月期1Q	5,100,768 株
-----------	-------------	-----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による各種経済対策、及び日銀による大規模な金融緩和策が下支えするなかで、企業収益や雇用情勢の改善、また個人消費に持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかながら回復基調で推移いたしました。しかしながら消費税増税後の個人消費の反動減や米国の金融政策の行方、新興国・資源国の経済の動向など、経済成長の下振れ懸念が依然として存在しており、景気の先行きは引き続き不透明な状況にあります。

このような状況の中で、当社は取り扱いの比重の高い婦人靴の売上が好調で、前年同四半期を上回る売上高を確保しましたが、紳士靴・その他の売上の落ち込みを補えず、会社全体では前年同四半期を下回る結果となりました。売上総利益につきましては円安要因による売上原価上昇の影響が大きく、前年同四半期を下回る結果となりました。また営業損益につきましては課題でありました販売費及び一般管理費の削減を実践でき、前年同四半期を上回りはしたものの、売上総利益の落ち込みが大きく響き、状況を好転させるまでには至りませんでした。

経常損益につきましては、前年同四半期のような為替差益などの収益を確保することができず、営業損益の落ち込みを補うことができませんでした。また四半期純損益につきましても、それらの影響から前年同四半期を大きく下回ってしまいました。

その結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高37億77百万円（前年同四半期比5.3%減）となり、売上総利益は6億25百万円（前年同四半期比14.7%減）、営業損失は1億47百万円（前年同四半期は営業損失1億56百万円）、経常損失は1億26百万円（前年同四半期は経常損失77百万円）となり、四半期純損失は81百万円（前年同四半期は四半期純損失59百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ5億3百万円減少し、78億6百万円となりました。これは、主に現金及び預金が3億39百万円増加した一方で、受取手形及び売掛金が3億21百万円、電子記録債権が5億21百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ15百万円増加し、35億60百万円となりました。

この結果、総資産は前事業年度末に比べ4億88百万円減少し、113億66百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ3億68百万円減少し、48億76百万円となりました。これは、主に賞与引当金が37百万円増加した一方で、短期借入金が4億円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ6百万円増加し、5億51百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ3億62百万円減少し、54億27百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べ1億25百万円減少し、59億38百万円となりました。これは、主に利益剰余金が1億12百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績につきましては、平成26年2月7日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、業績予想に関し、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (平成25年12月20日)	当第1四半期会計期間 (平成26年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	407,513	746,777
受取手形及び売掛金	3,713,465	3,392,133
電子記録債権	1,965,438	1,444,425
商品	1,848,270	2,003,158
その他	375,980	220,596
貸倒引当金	△596	△504
流動資産合計	8,310,073	7,806,586
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	429,444	420,518
土地	1,480,589	1,477,262
その他(純額)	36,046	36,015
有形固定資産合計	1,946,079	1,933,796
無形固定資産	37,497	33,228
投資その他の資産		
投資有価証券	850,409	882,299
関係会社株式	8,368	8,368
投資不動産(純額)	498,942	496,727
その他	208,628	210,517
貸倒引当金	△4,903	△4,893
投資その他の資産合計	1,561,444	1,593,018
固定資産合計	3,545,021	3,560,043
資産合計	11,855,095	11,366,629
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,943,098	1,957,994
短期借入金	2,500,000	2,100,000
1年内返済予定の長期借入金	5,360	—
未払法人税等	10,086	4,743
賞与引当金	46,796	84,314
その他	739,931	729,619
流動負債合計	5,245,272	4,876,671
固定負債		
退職給付引当金	247,057	251,207
役員退職慰労引当金	90,008	84,657
資産除去債務	2,190	2,190
その他	205,687	213,003
固定負債合計	544,943	551,058
負債合計	5,790,216	5,427,730

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年12月20日)	当第1四半期会計期間 (平成26年3月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	961,720	961,720
資本剰余金	838,440	838,440
利益剰余金	4,076,789	3,964,590
自己株式	△11,240	△11,240
株主資本合計	5,865,708	5,753,509
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	171,332	185,058
繰延ヘッジ損益	27,837	330
評価・換算差額等合計	199,169	185,389
純資産合計	6,064,878	5,938,899
負債純資産合計	11,855,095	11,366,629

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位: 千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成24年12月21日 至 平成25年3月20日)	当第1四半期累計期間 (自 平成25年12月21日 至 平成26年3月20日)
売上高	3,989,091	3,777,539
売上原価	3,256,060	3,152,090
売上総利益	733,031	625,448
販売費及び一般管理費	889,586	772,641
営業損失(△)	△156,554	△147,192
営業外収益		
受取利息	1,753	798
受取配当金	45	57
仕入割引	2,867	1,144
受取賃貸料	15,433	16,238
為替差益	64,194	13
その他	1,931	9,952
営業外収益合計	86,225	28,205
営業外費用		
支払利息	2,118	2,101
手形売却損	438	555
賃貸費用	4,553	4,068
その他	—	677
営業外費用合計	7,110	7,402
経常損失(△)	△77,439	△126,390
特別損失		
固定資産除却損	—	38
固定資産売却損	—	286
特別損失合計	—	324
税引前四半期純損失(△)	△77,439	△126,714
法人税、住民税及び事業税	5,329	2,932
法人税等調整額	△23,018	△48,047
法人税等合計	△17,689	△45,114
四半期純損失(△)	△59,750	△81,599

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。